

- 1 へ退屈そうにへ「ん~」
- 2 「んん~」
- 3 「…暇だ。」
- 4 「すぐに帰ってくるって言つてたけど、遅いな~」
- 5 「う~ん、仕事でトラブルでもあつたのかな…」
- 6 「…だとするとまだ…」
- 7 へ悪いことを考えた時のへ「…そつだ。」
- 8 へこれも悪い感じにへ「後輩くんの部屋、こつそり漁つちゃおうかな~」
- 9 「前に泊まつた時、本棚をみられるのを異様に嫌がつたんだよね~」
- 10 「私の予想だとおそらくここにエツ…な本が…」
- 11 【「ソノソノSE】
- 12 へ適当に無い訳をしながら探していくへ「まあまあ、これは後輩くんの好みをしつて、今後より良い関係するための行為であつて、致し方ないことであつて…」
- 13 「ん~、奥の方にそれしき本は…むむ?」
- 14 「これは…国語時点…?」
- 15 へ察したへ「…はは~ん。」

16 「「」んな時代に国語辞典を読むとは考え難いな～私の読みが正しければ…」

17 「

【「」ソ「」ソSe】

18 「…おつー、ビンゴー。」

19 「後輩くんも爪が甘いね～どれ…」

20 「薄い本が5冊ほど…同人誌か。」

21 「タイトルは…おしつゝ我慢、合図誌…？」

22 「んん…？中身は…」

23 「へちょっと引き気味に」「おつ、おお…」

24 「な、なかなかマニアックな…」

25 「た、たまたまかな？」この一冊だけそうじつ…」

26 「…そうだーほかの本は…」

27 「…全部おんなじ内容だ…」

28 「…後輩くん、実は「」いうのが好きだったんだ…」

29 「うつ…けどかなりマニアックだし…」

【本を閉じるSE】

30 「…うん！これはみなかつたことにしよう！」

31 「申し訳ないことをした…これは勝手にみた私が悪いな…」

32 【ドアが閉くSE】

33 「…うん！これはみなかつたことにしよう！」

34 「……」

35 「うそっ……帰つてきて……」

36 「やばいやば……せやべ隠れないと……あつ。」

37 「……お、おかえり～」

38 「いや……これはその……」

39 「……すいません、勝手に漁りました……」

40 「や、やばい……これは流石に怒られる……」

41 「は、はい、中身も……軽く……」

42 「うん、女の子がその……トイレを我慢する……みたいな。」

43 「……瞬考えこんじやつた♪ 「……えーそーそんないと……ないよー。」

44 「……うんー引いてないー全然引いてないよー。」

45 「（し、しまった……今の反応はまずかった……）

46 「うつ……私のせいで後輩くんを傷つけて……」

47 「ほんとーほんとになんとも思つてないよー。」

48 「そ、そりや、内容にちよつとびっくりはしちゃつたけど、やん  
な……」

49 「うう……だめだ、言葉に説得力がない……」

50 「何か……何か挽回する方法は……」

51 「えーと、その……」

「…なーなんならこの本みたいな」としてあげれぬ…」

52 53 「あつ。」

54 55 (…し、しまつた、勢いでとんでもなすこと…)

56 55 (うつ…けどちょっと嬉しそうにしている…)

56 55 (うくん、正直勝手にまた負い田もあるしどは…)

57 57 【メモ、状況をみてカット】 (...)'の間わずか2秒弱。)

58 58 へ後半はもうじとじとした感じに>「…う、うん、」の漫画みたい

59 58 に、が、我慢して「…」する…みたいな。」

60 59 「…正直、困惑してゐる気持ちの方が強いけど…」

60 60 「…君がこいつるのが好きっていつなり…してあげたいって思つ  
し…」

61 61 「…うん、じゃあ次の「…」の時に…」

62 62 【時間経過5秒ほど開ける】

63 63 【歩くSE】

64 64 「うう…ううこの日がきてしまった…」

65 65 「…われた通り朝から我慢してるけど…んんつ…」

66 66 【もじもじSE】

67 67 「うく既に結構きてるな…」

68 68 「落ち着かないから早めに家を出てきたけど…あれ。」

69 「もういい…お~い。」

70 「後輩くん早いね、いつからいたの?」

71 「…えつ、そ、そんな前から。」

72 「へ、へ~、後輩くんにしては珍しいね…」

73 (いつもは時間ギリギリなのに今日に限って…)

74 (…ごめん、正直ちょっと引いてる。)

75 「う、うん…ちゃんと囁かれた通り我慢してるよ。」

76 「それと…お茶?」

77 「え、え~と、く、くれるってこと?」

78 ^理解してちょっとひく^ 「…あ~なるほどそういうこと…」

79 「…うん、わかった、飲めばいいんだね。」

80 ^飲む演技^ 「んつんつんつんつ…うえ、にが…」

81 「~のお茶苦いね…後輩くんはいつもこれ飲むの?」

82 ^引いてる^ 「カフェインでトイレが…へ、へ~そうなんだ~」

83 ^呆れ目に^ (後輩くん、イキイキとしてるな…)

84 「んつんつんつんつ…はあ…」

85 「うつ…タポタポする…」

86 「…ん、飲み切ったけど、これで大丈夫?」

87 「…うん、わかった。」

88 「それじゃあ…行こつか。」

89 【時間経過5秒ほど開ける】

90 「ん、んん…」

91 【もじもじSE】

92 「んん…はう…」

93 (うつ…さうめの、お茶かな…どんどんしたくなつてきた…)

94 「はあ…はあ…」

95 (足が…そわそわしちゃう…)

96 「あつ、ごめん…あひてなかつた。」

97 「…うん、その、もう結構したくて…」

98 「できればもう少しトイレに…」

99 「…うつ、うん、わかつた…」

100 (今日の後輩くん、なんか強気だな…)

101 (…普段がおとなしい分、ちょっとビビり地獄しかけやうな…)

102 「んん…」

103 【もじもじSE】

104 「…あつ、ありがとうビビります。」

105 「け、結構大きいね。」

106 「…後輩くん、よかつたら私の分も飲む?」

1-07 「いや～その、今飲むとかよつと辛いと聞こますか…えつ。」

1-08 「あ、う、うん…飲みます…」

1-09 (びっくりした、急に命令口調になるか…)

1-10 (…後輩くんの新たな一面を見れるのは悪くないな…)

1-11 ^飲む演技^ 「んっんっんっんっ…あう…」

1-12 【もじもじSE】

1-13 (うう…トイレを我慢しながら飲むなんて、なんか変な感じ。)

1-14 (冷たいから体も冷えて…)

1-15 「んん…」

1-16 【もじもじSE】

1-17 (んん…そろそろ我慢できないかな…)

1-18 (食べ終わつたくらいで行かせてもらおうかな…)

1-19 【時間経過5秒ほど】

1-20 「はあ…はあ…」

1-21 【もじもじSE】

1-22 「はう…ん…」

1-23 (我慢に意識がいくつて…全然デートに集中できなかつた…)

1-24 「あう…」

1-25 (んんつ…これ以上は限界かな…)

- 1-26 「こ、後輩くくん。」
- 1-27 「あの～ぼちぼちトイレに行つてもいいかな?」
- 1-28 (う～申告するのはなんか恥ずかしい。)
- 1-29 「…うん、もう正直かなり限界で…」
- 1-30 「んん…だからトイレに…あ…」  
「…」
- 1-31 【もじもじSE】
- 1-32 「んん…波が…」
- 1-33 【椅子から立ち上がるSE】
- 1-34 「や、やうづつわけで、私はトイレに一ひやー」
- 1-35 【おちびり小】
- 1-36 「…つーでつ…」
- 1-37 「ちょ、ちょっと後輩くん、急に手を引かれたら…んん…」
- 1-38 「…つーでじうかトイレートイレに行つうとつて…ひつ。」
- 1-39 「あつ…えつ…」
- 1-40 「わ、わかりました…」
- 1-41 (な、なんか後輩くんの性格がどんどん変わつて…)
- 1-42 「…ちなみにお会話つて…」
- 1-43 「…あ、ありがとう。」
- 1-44 (うう…そこは普通にスマートだな…)
- 1-45 【時間経過5秒ほど開ける】

—46 「はあ……はあ……」

—47 【もじもじSE】

—48 「ん、んん……」

—49 「こ、後輩くーん? そ、そろそろ本当に我慢ができないくて……」

—50 「……えつ、で、でも……あう……」

—51 【もじもじSE】

—52 >上田遣いのこめージ> 「うう……お願い、このはまじや私、漏らしけりやつよ……」

—53 「家までって……ほんとにもれちゃうそりで……」

—54 「……うーつ、うん……わかった……」

—55 (こ、後輩くんがどんどん荒々しく……)

—56 「はあ……はあ……んんつ……」

—57 (うう……こなことなら本棚なんて漁るんじゃなかった……)

—58 「はう……んんつ……ふうう……」

—59 (我慢のしそぎで……変な歩き方になっちゃつ……)

—60 >恥ずかしそうに> 「うう……あんまり見ないでよ……あう……」

—61 【時間経過5秒ほど】

—62 「ふう……ふう……」

—63 【歩くSE】

—64 (出口の方までおしつこが…ちょっととも力を抜くと…)

—65 (出口の方までおしつこが…ちょっととも力を抜くと…)

—66 「はう…—」

—67 【おちびつSE】

—68 (…つーでつ…—)

—69 「あぶつ…んんつ…—」

—70 【前掲SE】

—71 「はう…んんつ…ーくうう…—」

—72 「ふう…ーふう…ーんんつ…—」

—73 (い、いまちよつとで…)

—74 「はあ…はあ…」

—75 (やばい…急に緊張してきた…)

—76 (どうせ我慢できるだらうなんて、心のどかで思つてたけ

ど…)

—77 (い、いや限界を田の前にすと…)

—78 「こ、後輩くん…?」

—79 「わ、私…これ以上は本当に我慢できなくて…」

—80 「ち、近くの公園とかで済ませるとかは…」

—81 「…おーお願い…」のまほじや私、も、漏洩りしあやつよ…」

—82 「うう…なんで、いつもは優しい君じゃんか…」

—83 「あう…わかった、わかったから…」

—84 (うう…なんで今日の後輩くんは「んな意地悪なの…」)

—85 「はあ…はあ…」

—86 (家まであと10分くらい…?)

—87 (うう…本当にギョギリだよ…)

—88 【時間経過5秒ほど】

—89 「ふう…ふう…」

—90 (...ハ一家がみえたー)

—91 (あと少し…あと少しドライバー…)

—92 【もじもじSE】

—93 「ふう…ふう…ふう…」

—94 【おひびきSE】

—95 「もひ…ひ…」

—96 【前振SE】

—97 「と、とまつて…」

—98 「ふう…ふう…ふう…」

—99 (ま、またちょっと出で…)

200 「…ハ…だからじりじりみないでつでばー」

201 「はあ… はあ… へんり…」

## 202 【恭<sup>ハ</sup>SE】

203 「へ、 へいた… めい…」

204 「後輩くん… 早く鍵を…」

205 「はあ… はあ…」

206 (マイレス玄関を入つてすぐ右に…)

207 「はう…」

## 208 【おちび<sup>ハ</sup>SE】

209 「… へーんん…」

210 「で、 る、 な、 … はう…」

## 211 【おちび<sup>ハ</sup>SE】

212 「… へーむり…」

213 「後輩くん… せやへー早くドアを開けて…」

214 「へへー… いつもみんなもたつかないでしょー… 意地悪しないで開け  
へつてばー」

215 「へへ… 本当に相は… はう…」

216 「せやへ… せやへやへやへ…」

## 217 【足を<sup>ハ</sup>SE】

## 218 【おちび<sup>ハ</sup>SE】

219 「……うーちゃん……」

220 【ドアが開くSE】

221 「……うー開いたー」

222 【データ入力SE】

223 「データ入力データ入力データ入力……」

224 「ひう……はやくしないともれ……うー」

225 【手をつかまれるSE】

226 「ちゅーん、後輩くん……んんっ……」

227 【おちびつSE】

228 「お願ひー離してー本当に限界で……ひう……」

229 【おちびつSE大】

230 「もひほひやつて……離してくれないとほんとに……んんっ……」

231 (だ、だめ……これは本当に漏れるやつ……)

232 <弱々しく>「お、お願ひ……お願いだから手を……あう……」

233 【おちびつSE】

234 「だつ……まつて……も、もれ……」

235 「……あつ……まつ……でつ……」

236 「やだつ……も、もれつ……もれつ……んんっ……」

237 【お漏らしSE】

乙の「ハグハラ…だ、ダメ…とまんな…ふぐハラ…」

240 ち、ちからがはいんなあうう「

## 241 [その場にへたり込むSE]

242 「んんつ……まつ……あつ、んんつ……」

243へ開放感でちょっと気持ちよさそうに▽「はう……んつ、んんつ……

ふうううう  
」

244へ開放感でちょっと気持ちよさそうに▽「はああ…はああ…

はああああ  
..

245へ出し終わつて息を整えるように、んんつ……は睡を飲み込むように、  
に、

247 「せ、全部で…んんっ…」  
246 「はあ…はあ…んんっ…はあ…」

248 「後輩くんが……いじわるするから……どうつ……」

250 【エピローグ】

251 「こ、後輩くふん？」

252 私はもう怒つてないから、頭をあげてくれると…」

253 「その…元はと言えば私が勝手に本棚を漁つたのが悪いわけだ  
し…」

254 「そ、それに、後輩くんの新たな一面を見れて案外悪くないとい  
うか…」

255 「…それに、君にああやつて命令されるのも意外と好きとい  
うか…」

256 「…つーまつてーいまのーいまのはなしー」

257 「とにかくーこの話はこれで終わりーおしまいー」

258 (はああ…今日はとんでもない1日だつたな…)

259 (…しかも正直、まんざらいやでもなかつたというか…)

260 (うう…後輩くんのせいでおかしく…)

261 <小声> 「…責任とつてよね。」

262 「…なんでもない! ただの独り言ー」